

優秀賞

タイトル 自然エネルギーで暮らす信州のエコリフォーム

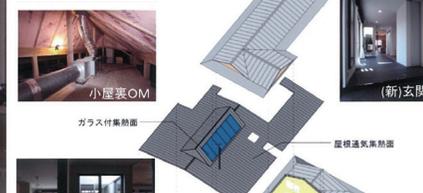
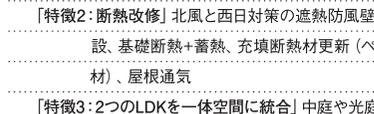
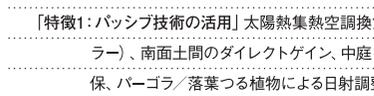
タイプ 持家一戸建

構造 在来木造

講評

自然エネルギーを積極的に取り入れたリフォーム。プランも大胆に変えている。特に南面の一続きになったテラスと土間は、パッシブソーラーの定番とはいえ、気持ちよさそうな空間。エネルギー効率が気にはなる。

リフォーム前後の写真



リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想・満足度/特筆すべき住宅性能向上の内容など

「動機」世代交替に伴う家族構成の変化から、母屋と離れからなる2世帯住宅を1世帯住宅に統合

確保、サニタリーとLDKを連続しヒートショックを解消、ワークスペースや犬ゲージ等のコーナー、テラスに連続した土間アクセス

「特徴1:パッシブ技術の活用」太陽熱集熱空調システム(OMソーラー)、南面土間のダイレクトゲイン、中庭を介した通風の確保、パーゴラ/落葉する植物による日射調整、雨水貯留槽

「特徴4:構造補強」耐力壁と接合金物の増強、過去の危険なリフォームの構造的修復、母屋と離れとを一体化する水平剛性

「特徴2:断熱改修」北風と西日対策の遮熱防風壁(外断熱通気)の増設、基礎断熱+蓄熱、充填断熱材更新(ペットボトル再生断熱材)、屋根通気

「施主の感想」エアコンに頼らないパッシブエネルギーと新ストーブの暮らし、全体が広い割りに小さく区切られていた空間を広い一体空間に統合、ナチュラルでモダンなデザイン、などが実現して大いに満足

「特徴3:2つのLDKを一体空間に統合」中庭や光庭を設け通風採光を

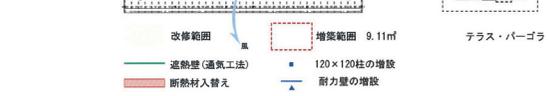
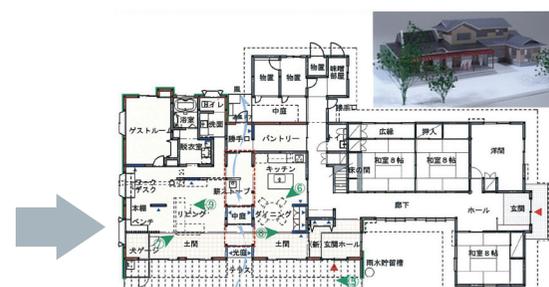
性能向上の特性
耐震性能
温熱性能

特に配慮した住宅性能
耐力壁・接合金物の強化/過去の危険なリフォームの構造的修復
パッシブソーラー/断熱改修/温熱バリアフリー

| データ | | 所在地 | | 築後年数 | | 施工期間 | |
|--------|----------------------------|---------------|-----------|------|--------|------|--|
| 所在地 | 長野県上田市 | 築後年数 | 23年 | 施工期間 | 110 日間 | | |
| 該当工事面積 | 159 m ² /総工事床面積 | 2,200 万円/総工事費 | 2,450 万円 | | | | |
| 居住者構成 | 15歳以上65歳未満: 2人/65歳以上: | 担当者 | 宇野 健一 | | | | |
| 設計会社 | (有)アトリエグローカル | 担当者 | 岩崎 峻、山口 剛 | | | | |
| 施工会社 | (株)新津組 佐久営業所 | | | | | | |

リフォーム前

リフォーム後



リフォーム部位: 居室 台所 浴室 便所 洗面所 廊下 階段 玄関 エクステリア マンション共用部